

# 江別商工会議所 ななかまど通信

## 江別市環境経営普及セミナー オンライン開催のお知らせ

2月12日(金)に江別工業会館会議室(工栄町15-1)で予定していました令和2年度環境経営普及セミナーは、新型コロナウイルスの道内感染状況を鑑みオンラインに変更することとなりました。会場での開催はありませんのでご注意ください。開催方法の変更により申込受付期間を2月24日(水)まで延長しますので、是非ご視聴ください。

- 日 時 3月1日(月)10:00~3月8日(月)17:00
- 配信方法 事前録画した各講演の説明動画をYouTubeで申込者限定配信
- セミナーテーマ 2050年脱炭素社会に向けた持続可能な経営  
※詳細は、江別市の本セミナーページをご覧ください。
- 参加方法 2月24日(水)までに江別市の本セミナーページから参加申込書をダウンロード、必要事項を記載の上、FAXかメールにてお申し込みください。
- お問い合わせ・お申込み先 江別市環境課環境政策担当 TEL:381-1395  
FAX:382-7240 メール:kankyo@city.ebetsu.lg.jp

## 日商景気観測調査 1月調査結果

### 業況DIは、緊急事態宣言再発令の影響により悪化 先行きも懸念拭えず、厳しい見方広がる

日本商工会議所が発表した1月の全産業合計の業況DIは▲49.5と前月から3.4ポイントの悪化。

企業のデジタル投資や5G向けの需要増を背景に受注が伸びている電子部品関連や、中国・米国向けの輸出が増加している自動車関連が好調なほか、巣ごもり需要に下支えされた飲食料品関連の製造業が堅調に推移した。一方、新型コロナウイルス感染再拡大の影響から、11都府県における緊急事態宣言の再発令やG・O・T・キャンペーンの一時停止により、客足が減少した飲食・宿泊業や小売業では業況感が悪化した。売上低迷に直面している外食産業を中心に、需要回復を見通せない中、先行き不透明感を指摘する声が多く、中小企業の景況感には弱さが見られる。

先行きについては、先行き見通しDIが▲49.4(今月比+0.1ポイント)へ改善。

自動車や電子部品関連の製造業による下支えのほか、ネット販売の強化や巣ごもり需要に対応した商品開発による売上回復への期待感がうかがえる。一方、消費者マインドの低下に加え、雇用調整助成金の特例措置など政策効果剥落後の資金繰り悪化への懸念もあり、中小企業においては先行きへの不透明感が一段と増しており、厳しい見方が広がっている。

ブロック別では、北海道地区が ▲49.5 と、前月から 3.4 ポイント悪化。

- ◎建設業では、資材価格の高止まりに加え、民間工事が低調な中、公共工事の受注競争の激化により入札価格が低迷したことや、深刻な人手不足に伴う外注費の増加などから採算が悪化した。また、小売業では、新型コロナウイルスの感染再拡大に伴い、年末年始の帰省を控える動きがみられ、観光客に加えて帰省客も減少したことから、百貨店や商店街、土産物店等の小売店などを中心に売上・採算ともに悪化。

※全国 337 商工会議所が 2,760 企業にヒアリングを実施

※DI値とは、(増加・好転などの回答割合) - (減少・悪化などの回答割合) による値。